

児童扶養手当制度をご存知ですか？

1 児童扶養手当を受けることができる方（支給要件）

手当を受けることができる方は、次の条件にあてはまる18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童を監護している母、または母に代わってその児童を養育している方（養育者）です。（外国人の方も支給対象となります）

- （１）父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童
- （２）父が死亡した児童
- （３）父が障害の状態にある児童
- （４）父から引き続き一年以上遺棄されている児童
- （５）父が法令等により引き続き一年以上拘禁されている児童
- （６）父の生死が明らかでない児童
- （７）婚姻によらないで生まれた児童
- （８）棄児など父が明らかでない児童

2 児童扶養手当の月額

区 分	平成18年4月～
手 当 月 額	全 部 支 給 41,720円
	一 部 支 給 41,710円～9,850円

上記は対象児童が1人の場合の手当額です。第2子については月額5,000円、第3子以降については1人月額3,000円ずつ加算されます。

平成20年4月から手当額の一部支給停止措置が始まっています。（一部支給停止の適用を受けないためには届出が必要です。）

3 所得制限限度額

前年の所得（年間の収入金額から給与所得控除などを控除した額）が一定の額以上であるときは、その年度（8月から翌年の7月まで）の手当の一部または全部が停止になります。

4 児童扶養手当の支給

手当は、認定されると請求された月の翌月分から支給されます。

5 手続き・お問合せ先

奥出雲町福祉事務所 福祉係 有線31-5125 電話54-2541

現在認定中の方は、毎年8月に現況届を提出して下さい。

「母子・寡婦福祉資金」予約貸付受付中

母子および寡婦福祉資金の予約貸付の申請を受付けています。

1 対象となる方

平成21年4月の進学等を希望している

児童を扶養する母子家庭の母または児童

20歳以上の子を扶養する寡婦または20歳以上の子

父母のない児童

2 対象となる資金（貸付はいずれも無利子です）

修学資金・・・高等学校、大学、高等専門学校または専修学校に就学するための授業料、書籍代、交通費などに必要な資金

修業資金・・・就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金

就学支度資金・・・就学、修業するために必要な入学金や被服などの購入資金

3 申込締切り

第1次締め切り・・・平成20年11月28日(金)

第2次締め切り・・・平成21年1月30日(金)

4 お問合せ・申込先

奥出雲町福祉事務所 有線31-5125 電話54-2541

島根県青少年家庭課母子福祉グループ 電話0852-22-6688・6689

奥出雲町地域ＩＣＴ利活用推進協議会

テレビ電話とコールセンターを活用した、高齢者の皆様への生活支援サービス(見守り、声かけ、ヘルスケアなど)を提供するため、7月31日、奥出雲町地域ＩＣＴ利活用推進協議会が設立されました。

協議会では、
次のような調査及び審議を行います。
高齢者等の生活支援
高齢者等の健康管理指導
高齢者等の在宅介護、医療
その他の安心、安全な生活環境の構築

組織は

- ・県及び町行政機関
- ・町内の医療機関及び保健・福祉組織団体
- ・防犯、防災機関
- ・学識経験者 など



第1回ＩＣＴ利活用推進協議会の様子

目的

奥出雲町「高齢者等の安心・安全生活サポート事業」

中山間地域における、過疎化と少子高齢化に伴う福祉・医療サービスの需要拡大と医療費の増加、介護・医療サービスの担い手不足等、地域が抱える課題をテレビ電話とコールセンターを設置し、高齢者等の世帯とつなぐことで、安心・安全な生活環境づくりを目指します。

概要

町内全戸に引き込んだ光ファイバー網を活用し、操作が簡単で高画質・多機能なテレビ電話と、利用者をケアするコールセンターを整備します。これにより従来の地域による助け合いがさらに充実し、日常的な見守り・健康管理・買物支援はもとより、在宅介護・在宅医療を含めた高齢者等が安心して生活できる環境整備が期待できます。

イメージ



ＩＣＴ(インフォメーション・コミュニケーション・テクノロジー)とは情報通信技術の略称です。